

日本禁煙学会の対外活動記録 (2022年11月～12月)

- 11月7日 第16回日本禁煙学会学術総会のオンデマンド配信を～12/15まで視聴できます。
- 11月7日 日本禁煙学会HPに2022年の優秀論文賞受賞者を掲載致しました。
- 11月10日 日本禁煙学会HPに第12回禁煙CMコンテストの結果発表と総評を掲載致しました。
- 11月16日 日本禁煙学会HPに「新型タバコ(加熱式タバコ)で起きる危険な「急性肺疾患」とは」(石田雅彦さんのブログから)を掲載致しました。
- 11月19日 「プラスチック対策におけるタバココントロールの意義と役割 国連プラスチック条約への報告」を翻訳致しました。
- 11月20日 日本禁煙学会HPに第35回認定試験(11/6福島)合格者を掲載致しました。
- 11月23日 日本禁煙学会HPに「喫煙者はロングコロナからの回復に時間がかかる」を掲載致しました。
- 11月28日 日本禁煙学会HPに「新型コロナウイルスと喫煙」について製造物責任者の喫煙者への危険情報の広報の要望書」を掲載致しました。
- 12月5日 日本禁煙学会HPに第36回認定試験(11/20大阪)合格者を掲載致しました。
- 12月5日 日本禁煙学会HPに「喫煙者は新型コロナで再入院するリスクが45%高い」を掲載致しました。
- 12月5日 第16回日本禁煙学会学術総会 優秀演題賞が決まりました。
- 12月5日 日本禁煙学会HPに「2023年度日本禁煙学会調査研究事業助成の公募について」を掲載致しました。
- 12月20日 日本禁煙学会HPに「喫煙はロングコロナの主要危険因子であり、医療コストを増やす」を掲載致しました。

〈編集後記〉

日本禁煙学会誌第17巻は、多くの方々のご尽力により第4号まで発刊することができました。貴重な論文を投稿いただいた皆様、本会誌を支えていただいている全国の皆様に厚く御礼申し上げます。第17巻は、原著論文3編、資料3編をそれぞれ掲載することができました。各号にはそれぞれ巻頭言を、第4号には本年度の優秀論文賞をはじめ各賞の紹介文を掲載いたしました。第17巻のどの内容も、日頃の禁煙活動や研究活動に根差したものであり、禁煙に携わる全国の皆様の今後の糧となるものと信じます。

2022年の第16回学術総会は高井康之 名誉大会長(大阪府医師会会長)、郷間 巖 大会長(堺市立総合医療センター呼吸器疾患センター長・森ノ宮医療大学臨床教授)のもと、「命を守るための禁煙へー受動喫煙ゼロ、タバコ依存のないFCTC実現の日本へー」をテーマに、完全オンライン形式で開催されました。ライブ配信、オンデマンド配信ともに円滑に実施され、内容もきわめて充実したものでした。細部にわたり血の通った大会運営を実施された郷間 巖 大会長はじめ関係諸氏に深謝申し上げます。

第16回学術総会のライブ配信第2日目(10月30日)に、Janet Hoek氏は「ニュージーランドのタバコフリー計画」と題し、招聘講演されました。そして同年12月13日、ついにニュージーランド議会は、新たな禁煙法を可決しました。これにより2009年1月1日以降に生まれた人へのタバコの販売が生涯にわたって法的に禁止されます。この法改正は、ニュージーランド政府の「Smokefree Aotearoa 2025」に基づいて実施されています。同政府の果敢な決断は、コロナ禍で十分な禁煙活動が実施できない閉塞状況に、大きな勇気を与えてくれました。

さあ、日本も「受動喫煙ゼロ、タバコ依存のないFCTC実現の日本へ」、新しい一歩を踏み出しましょう。「新しい景色」は必ず開けます。

(編集委員会 川俣幹雄)

〈第17巻査読者一覧〉

日本禁煙学会雑誌第17巻の発行に際しまして、下記の方々に論文査読のご協力を賜りました。ここにお名前挙げさせていただき、篤く御礼申し上げます。

お名前(五十音順)

加濃正人、川根博司、川俣幹雄、姜 英、栗岡成人、清水隆裕、鈴木幸男、高橋正行、
田淵貴大、橋本洋一郎、松崎道幸、松浪容子、宮脇尚志、吉井千春